記録担当：長沼

地盤品質判定士会中部支部

令和4年度　第1回幹事会　議事録

Ａ．日　時　　2022年5月20日(金)　15:00～16:30

Ｂ．場　所　　基礎地盤コンサルタンツ（株）中部支社1F会議室およびZoom

Ｃ．出席者　　千野、桃井、利藤[欠]、向井、谷口、高森、居川、荒井、小嶋[欠]、斎藤[W]、　　　　　　堀中、倉橋、山本、品川[W]、金森[W]、山名、植田、小山、長沼

（[W]はZoom参加、敬称略、順不同）

Ｄ．配布資料

・報告-1 令和4年度役員の選出（案）

・報告-2 本部幹事会報告

・報告-3 地盤に関する問い合わせ状況

・報告-4 外部講演会報告（欠陥住宅東海ネット総会講演会）

・審議-2-1 あいち防災フェスタ出展について

・審議-2-2 同上名古屋大学減災館展示品

・審議-3 総会議事録

Ｅ．報告事項

1. 令和4年度役員紹介・新任幹事グループ分け（報告-1）

千野様の支部長就任に伴って倉橋様は行事G主査に選任された。新任幹事については、植田様は調査Gに、小山様は行事Gに選任された。

1. 本部幹事会報告（報告-2）
   * + 1. 各委員会より
          1. 技術委員会

・技術委員会が企画する講習会、相談員登録制度、一般市民からの宅地地盤品質判定士会に関する相談等について報告があった。

* + - * 1. 広報委員会

・4月から一般向けに「判定士コラム」がスタート。5/11現在、3編掲載。

・HPへのリンクについて、自由に依頼可能だが広報委員長への届出が必要である。

* + - * 1. 総務企画委員会

・2022年度定時総会を6/17にJGS会議室にてハイブリッド開催予定。

・2022年度事業計画では収支がマイナスとなっている。利便性を考慮して判定士試験の会場数は増やしているものの、応募者数が減少しているためである。中部支部においても収益を考慮して判定士の知名度を高める活動を心掛けたい。

・2022年度本部人事において、中部支部顧問の利藤様が幹事長続投となった。

・意思決定の迅速化のため、幹事長会議に代わり、理事・幹事長・委員長5名の組織を設置することとなった。

・講習会情報・各種販売システムを運用開始。HPよりUSER登録してログイン可能。

* + - 1. 各支部・各部より

・関西支部、神奈川支部では、行政との連携（業務契約）が進んでおり、収益も得られている。

・東北支部では、設立間もないが被災地見学会や地震被害調査速報会など活発に活動されている。中部支部も地域の特色を生かした行事等を検討していきたい。

1. 地盤に関する問い合わせ状況（報告-3）

4月に名古屋市緑区の方より相談があった。山名幹事が対応した。

1. 外部講演会報告-欠陥住宅東海ネット総会講演会（報告-4）

4/23にウインクあいちにて欠陥住宅被害東海ネットの総会があり、桃井幹事長・品川幹事が講演を行った（各45分+質疑）。聴講者には弁護士が多く、判定士とは活動する事業段階が異なるが、実例や課題について知ることは活動上有益と思われる。今後も継続して講演等の支援や判定士会中部支部での講演依頼など相互協力していきたい。

Ｆ．審議事項

1. （仮）講演会・発表会企画案について (審議-1)

・事業計画では9月を予定している。

・費用を抑えるため、安価な会場を選定して日程を決めたい。

・中部地域に身近な話題が望ましい。

・1日は長いので半日での案も検討する（講演依頼する先生2名程度）。

・中部支部判定士の参加を考慮した“発表会”とすると参加費を徴収しにくい。

・テーマを決めたほうが構成を検討しやすい。

・行事Gにて企画検討を進める。

1. あいち防災フェスタ出展について (審議-2)

・出展内容案として、「ぼうさいこくたい2019@NAGOYA」で実施済みの宅地地盤相談コーナーやパネル展示に加えて、名古屋大学減災館の展示物や地盤工学会、ジオラボ等の人・器材等の協力を得ること、さらに地盤工学会中部支部シニア部材との共催などを検討中。

・展示ブースの大きさを確認して展示物を決めるのがよい。

・6月上旬に県担当者との打合せ予定。

1. 総会議事録・反省 (審議-3)

・昨年度と同会場･同機材(名古屋大学減災館)を使用できたため、スムーズに運営できた。

1. その他

4-1　減災館との連携

・利藤顧問より減災連携研究センターの田代先生に判定士会中部支部の活動等について説明。両者の協定締結に向けて何を協働していくか、話し合いを始めた。

・減災館では10周年を記念したシンポジウムが6/24にハイブリッド開催予定。

4-2　中部支部HPについて

・“地盤品質判定士とは”、“技術講習会”など空白のページがあるので更新をしていきたい。記載する内容が無ければ項目ごと非表示としておき、記載事項ができた際はあらためて表示する。

1. 宅地の地盤相談

・中部支部ではこれまで無償対応までしかないが、神奈川支部、関西支部では有償相談の実績がある。

・本部と支部では相談対応の仕組みに違いがあるようである。

・相談料の設定なども含めて、本部、他支部の情報収集しながら中部支部の対応案を整理していく。

Ｇ．次回幹事会の予定

第2回：2022年7月26日（火）15：00～17：00

第3回：2022年9月16日（金）15：00～17：00

第4回：2022年11月2日（水）15：00～17：00

第5回：2023年1月20日（金）15：00～17：00

第6回：2023年3月17日（金）15：00～17：00

於：基礎地盤コンサルタンツ（株）中部支社+Zoom

以　上